

MeCA

MEDIA
CULTURE
IN ASIA

AN
INTERNATIONAL
PLATFORM

プレス関係各位

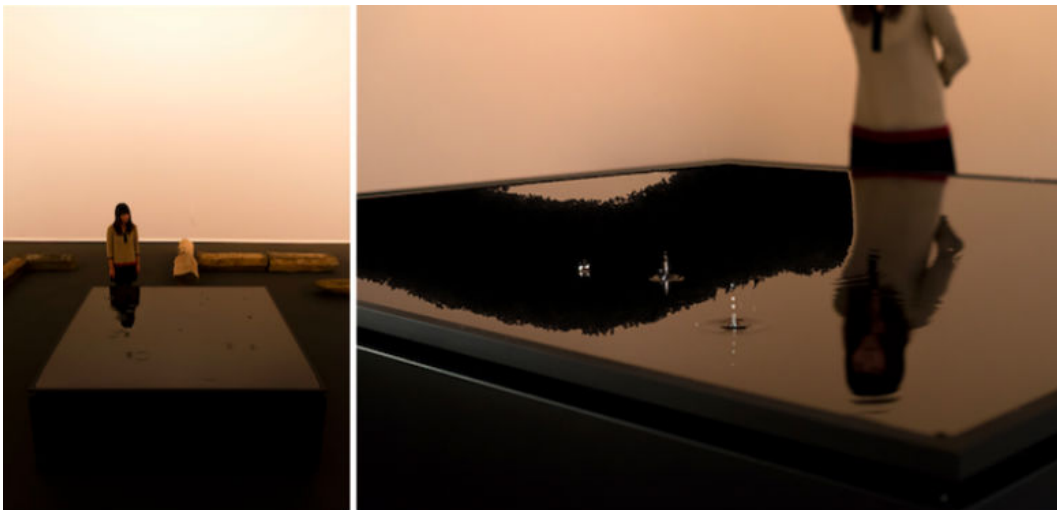
平素よりお世話になっております。
アジアからメディアカルチャーを発信する総合イベントMeCAの開催まであと2か月ほどとなりました。
プレス関係のみなさまに新着情報をご案内いたします。

1、展覧会プログラム 本展に寄せて、出品作家の坂本龍一さんからコメントをいただきました

MeCAの中心となる展覧会に作品を出品いただく坂本龍一さんと高谷史郎さんとの共同制作となる本作品は、YCAMでの制作・展示を経て都内で初めて発表されることとなります。ぜひご注目ください。

元々、花鳥風月などを楽しむことを軽蔑していた。
それがいつからか、花の神秘、鳥の美しさ、風の音、水の様々な変化に目を凝らし、耳をそばだてるようになった。
今では、朝、目覚めて雨が降っているとうれしくなってしまう。
それは決して雨が生態系に、そしてわれわれ生命体の維持のために不可欠だからという、知的な認識からではなく、雨音が好きなのだ。
視るのも好きだ。
YCAMの10周年の記念事業のために「water state 1」を構想していた当初、展示室の中に人口の雲を発生させ、雨を降らせられないか、願わくば雷も起こせないかと、YCAMラボのテクニシャン達にリクエストした。
それはさすがに無理ということで、この形に落ち着いた。
降水の量やパターンは、東アジアの一定期間の実際の天候データによる。
そして音はそれに連動して変化する。途中、低周波によって水に波紋ができ、それが音とともに変化していく。水は様々な様態を見せる。雨、雲、霧、雪、そしてわれわれの体も70%水だ。
水は宇宙の中で決して普遍的なものではない。
極めて限られた条件でしか水の状態にならない。
地球はまさに水の惑星だ。

坂本龍一



「WATERSTATE 1 (水の様態1)」
坂本龍一+高谷史郎 2013年
撮影：丸尾隆一 (YCAM)
写真提供：山口情報芸術センター
[YCAM]

2、参加アーティスト 新規参加アーティストの追加発表

11月の記者会見で発表した参加アーティストに加え、新たに決定した参加アーティストを発表します。

【新規参加アーティスト】 ※は展覧会参加アーティスト

Tad Ermitano (フィリピン) ※
Kawita Vatanajyankur (タイ) ※
Ryan Hemsworth (カナダ)
Meuko! Meuko! (台湾)
PARKGOLF (日本)
Jean-Baptiste Cognet (フランス)
Young Juvenile Youth (日本)
X0809 (タイ)

【発表済アーティスト・登壇者】

赤岩やえ (exonemo/日本)
Jos Auzende (La Gaité Lyrique/フランス)
Couch (日本)
Joe Davis (アメリカ)
Tengal Drilon (WSK 2017 Festivalディレクター/フィリピン)
Alec Empire (ドイツ)
平川紀道 (日本)
Bani Haykal (シンガポール)
石塚千晃 (BioClub/Loftwork/日本)
Jacques (フランス)
Kimokal (インドネシア)
Lillevan (ドイツ)
Guillaume Marmin and Philippe Gordiani (フランス)
坂本龍一 (日本)
Julia Sarisetiati (OK.Video 2017キュレーター/インドネシア)
Gunter Seyfried (pavillon_35/オーストリア)
Andreas Siagian (Lifepatch/インドネシア)
similarobjects (The BuwanBuwan Collective/フィリピン)
Meishi Smile (アメリカ)
Morton Subotnick (アメリカ)
菅沼聖 (山口情報芸術センター [YCAM] エducーター/日本)
高谷史郎 (日本)
tofubeats (日本)
tomad (Maltine Records主宰/日本)
Georg Tremmel (BioClub/オーストリア・日本)
山内朋樹 (京都教育大学/日本)
lonat Zurr (SymbioticA /オーストラリア)

詳細は [こちら](https://meca.excite.co.jp/projects/artist/) (<https://meca.excite.co.jp/projects/artist/>)

3 チケット情報 12月15日(金)より、一般前売りチケットの販売を開始

12月15日(金)より、Peatix、ぴあにてチケットの販売を開始いたしました。

表参道ヒルズ スペース オー、ラフォーレミュージアム原宿の展覧会を鑑賞できるMeCAチケット

ワンデイチケット 1000円/オールデイパス 1800円

※トークイベント、ギャラリートーク、ワークショップにも参加できます。

音楽プログラムチケット

前売りチケット 3500円／当日 4000円

※MeCAチケットをお持ちの方は当日受付にて1ドリンク無料。

その他プレイガイドでも順次発売いたします。

予約など詳細は[こちら](https://meca.excite.co.jp/projects/ticket/) (<https://meca.excite.co.jp/projects/ticket/>)

「MeCA | Media Culture in Asia: A Transnational Platform」開催概要

タイトル：「MeCA | Media Culture in Asia: A Transnational Platform」（通称：ミーカ）

会期：2018年2月9日（金）～ 2月18日（日） [10日間]

会場：表参道ヒルズ、ラフォーレ原宿、Red Bull Studios Tokyo、WWW、WWW X 他

主催：国際交流基金アジアセンター、一般社団法人TodaysArt JAPAN / AACTOKYO

特別協力：表参道ヒルズ、ラフォーレ原宿、デジタル・ショック／アンスティチュ・フランス

協賛：エキサイト株式会社

メディアパートナー：J-WAVE、朝日新聞社

協力：株式会社リコー、ゲーテ・インスティトゥート（東京ドイツ文化センター）

助成：アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、アメリカ合衆国大使館

後援：オランダ王国大使館

広報お問合せ：市川靖子 press@meca.tokyo 090-7947-1289